

法人理念	<p>✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にします。</p> <p>✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。</p> <p>✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努めます。</p>							
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週水曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有	
支援方針	<p>テーマ「交通」を通して言葉の発達を促す。</p> <p>様々な乗り物や交通（道路・線路）の写真を用意したり、実際に散歩へ出かけ身の回りの交通に興味をもってイメージをしやすいようにしていく。</p>							

項目	支援内容
本人支援	健康・生活 基本的な生活習慣が身につく、自分から進んでしようとする ・おやつの準備・帽子をかぶる・衣服を畳む・固形石鹸で手を洗う・靴、靴下を履く・できない時は「てっだつて」と言う・戸外では担任、友だちと手をつなぎ安全に歩くなど、身の回りこと、過ごし方など伝えていく。
	運動・感覚 春の訪れを感じながら体を動かす 散歩に出かける かがむ、しゃがむ、投げる、跳ぶ、くぐる、くぐり抜ける、這う、走る、ぶら下がるなどの活動を行う友だちと一緒に「ずくぼんじょ」のわらべうたを行い協同活動を楽しむ
	認知・行動 交通車や飛行機などの名前を知ったり、特徴に興味をもつ 様々な乗り物や、交通（道路、線路）に関するの写真を見て興味をもてるようにする 実際に乗ったこと・見たことがあるものなど、経験を話す 車、自転車、飛行機など
	言語コミュニケーション 交通に関する言葉を表現する 「車道」「歩道」「(園の)庭」「外」「角」「よく見る」「(乗り物で)走」「遊ぶ」「気を付ける」「車」「自転車」「待つ」「止まる」「車道を渡る」「バス」など あそびの中で乗り物や交通に関して、気付いたことを言葉にしていく。実際に散歩へ出かけ、歩道・車道の違いを知ったり気付いたことを言語表現できるようにしていく。またごっこあそびを深め友だち、担任と会話を楽しむ。
	人間関係社会性 ごっこあそびを楽しむ 乗り物（バス）に乗り、好きな乗り物をイメージして、簡単な交通ルールであそぶ。 園外散歩 信号の渡り方や簡単な交通ルールを知らせていく
歌・絵本など	絵本 「あかくんがはしる」「でんしゃがいっぱい」「でんしゃがきました」 「はしれ!かもつたちのぎょうれつ」 歌絵本 「はたらくくるま」 わらべうた 「ずくぼんじょ」
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	地域散歩 園周辺 てっちゃん公園など
移行支援	通園している保育園との連携、情報共有を行う
家族支援	個別面談を実施しています
職員の質の向上	
主な行事等	